

科目ナンバー	SEM-3-003-ky			科目名	課題演習I (岡井)		
教員名	岡井 宏文			開講年度学期	2020年度 前期	単位数	2
概要	本演習は、「グローバル化」時代の観光をテーマとして学んでいきます。 キーワードは、「観光を知り、地域を知り、世界と繋がる」です。 一年を通じて、現代観光にまつわる様々な現象や取り組みへの理解を深め、そこにある課題の分析・考察を行っていきます。 例えば、「観光の多様化」(聖地巡礼、フードツーリズムなど)、「地域振興」(まちづくり、地域の魅力の発見／創造／発信、観光公害など)、「異文化理解」(外国人観光客対応、ムスリム対応、新しいおもてなし／ホスピタリティの構想など)といったテーマなどが考えられます。これらのテーマに取り組むことで、同時に人口減少、外国人人口の増加などといった観光に隣接するテーマへの理解も深めます。						
到達目標	①観光に関する文献を読み込み、観光および関連領域に関する知識を深める。②自身の興味関心が何であるのかを発見し、理解を深める。③自身の考えを他者に伝えることが出来る。④他者の考えを傾聴し、議論する事が出来る。						
「共愛12の力」との対応							
識見		自律する力		コミュニケーション力		問題に対応する力	
共生のための知識	○	自己を理解する力	○	伝え合う力	○	分析し、思考する力	○
共生のための態度		自己を抑制する力		協働する力		構想し、実行する力	
グローバル・マインド	○	主体性		関係を構築する力		実践的スキル	
教授法及び課題のフィードバック方法	前期:基本文献の講読、グループワーク／ディスカッションを中心に行います。グループワークでは、グループごとに関心のあるテーマを設定して、資料(書籍・論文・記事等)の収集や読み込み、プレゼンテーション、ディスカッションを行います。 後期:グループでの作業を継続するとともに、それをもとに各人が興味・関心のあるテーマを掘り下げていきます。具体的には、各人の興味・関心に基づく文献の講読、グループワーク・ディスカッション、論文執筆を実施する予定です。個人テーマによる論文を完成させることで、卒業研究の土台を作ります。 フィールドワーク:授業外の時間を利用して、観光に関連するフィールドワークを予定しています。 以上を通じて、「観光」への理解を深めるとともに、卒業論文執筆に向けた基礎的な能力(資料収集・読解、知見の整理・発信、実地調査の技法など)を養います。						
アクティブラーニング	○	サービスラーニング			課題解決型学修		
受講条件 前提科目	「観光概論」「地域と観光」を受講する/受講済みであることを推奨します。						
アセスメントポリシー及び評価方法	①授業への参加態度:出席状況、授業での発言、グループディスカッションなどへの参加度・貢献度、課題の提出状況(50%)、②授業での発表(30%)、③期末課題:期末レポートの提出(20%) 以上から総合的に評価します。						
教材	随時資料を提示します。						
参考図書	遠藤英樹・橋本和也・神田浩治編著『現代観光学—ツーリズムから「いま」がみえる』新曜社,2019年。 大橋照一・橋本和也・遠藤英樹・神田孝治編『観光学ガイドブッカー新しい知的領野への旅立ち』ナカニシヤ出版,2014。 須藤廣・遠藤英樹『観光社会学2.0—拡がりゆくツーリズム研究』福村出版,2018。 岡本健編著『コンテンツツーリズム研究—情報社会の観光行動と地域振興』福村出版,2018年。 前田勇編著『新現代観光総論(第2版)』学文社,2018年。 阿良田麻里子編『文化を食べる文化を飲む』ドメス出版,2017年。 この他、授業中にも文献を適時提示します。						
内容・スケジュール	前期:基本文献の講読、グループワーク／ディスカッションを中心に行います。グループワークでは、グループごとに関心のあるテーマを設定して、資料(書籍・論文・記事等)の収集や読み込み、プレゼンテーション、ディスカッションを行います。またこれに加え、授業外の時間等を利用した「観光」に関連するフィールドワークを予定しています。これらを通じて、「観光」への理解を深めるとともに、卒業論文執筆に向けた基礎的な能力(資料収集・読解、知見の整理・発信、実地調査の技法など)を養います。						

Number	SEM-3-003-ky	Subject	Junior Specialty Seminar I			

Name	岡井 宏文 (Okai Hirofumi)	Year and Semester	S First semester for 2020	Credits	2
Course outline	0	<p>This seminar (Junior Speciality Seminar I) will facilitate an understanding of the relation between “tourism” in a globalized world and Japan. Mission statement of the course will be to “understand tourism and understand regional communities to connect with the world”. We will explore various phenomenon associated with “tourism” of today, and analyze problems that surround it. Some of the themes to be discussed are “diversification of tourism”, “Chiiki-shinkou”, and “intercultural understanding”. Through exploring such themes, students will also deepen their understanding on related matters such as the decreasing population and the increasing number of foreigners.</p> <p>The seminar will be organized in the following order.</p> <p>In the first semester, classes will focus on reading appropriate materials, group work, and discussion. In the second semester, the theme to be focused on will be chosen based on interests of students, and reading materials, group work, and discussion will be arranged accordingly. A fieldwork in relation to “tourism” will also be conducted. Through such approaches, students are expected to acquire a deep understanding of “tourism”, and basic skills (to collect resources and understanding them, organize preceding studies and conveying them, conducting field work, etc.) needed for writing one’s graduation thesis.</p>			